

## 平成26年 第18回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成26年12月24日(水) 開始時刻 午後1時30分
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席委員 大場委員長, 若度委員, 伊藤委員, 山田委員, 水越教育長
- 4 説明員 檜原教育次長, 高橋学校教育担当次長, 田野実教育企画課長, 阿久津総務担当主幹, 神谷学校管理課長, 浪花学校教育課長, 君島学校健康課長, 大竹生涯学習課長, 増渕中央図書館長, 赤石澤文化課長, 湯沢スポーツ振興課長, 大瀧教育センター所長
- 5 書記 掛布教育企画課長補佐, 田上係長, 小林係長, 飯島総括主査, 大毛主事
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題
  - (1) 報告事項
    - 報告第72号 教育行政相談の内容と対応について
    - 報告第73号 CSR学校応援ハンドブックについて
    - 報告第74号 平成26年12月議会一般質問の概要について
    - 報告第75号 「宇都宮市立小中学校における食育の成果」について
    - 報告第76号 中央生涯学習センター図書室のティーンズコーナー設置について
  - (2) その他
    - ① 第3回「南としょかん祭」の開催結果について
    - ② スタジオライブ・映画会の開催について
    - ③ 百人一首市民大会, 公式戦, ウォークラリー等の開催結果について
    - ④ 文化会館自主事業「児童劇『しまじろう』コンサート」について
    - ⑤ 第52回宇都宮市民スポーツ大会の結果について
    - ⑥ 第28回宇都宮マラソン大会の結果について
    - ⑦ 「学校給食の体験型理解促進事業」の実施状況等について

## 8 議事の内容

委員長	ただいまから、平成26年第18回宇都宮市教育委員会を開会します。 会議録署名委員の指名 若度委員，山田委員
委員長	第17回教育委員会の会議録についてご意見などありますか。 (特になし，全員了承)
委員長	会議録を承認します。
委員長	それでは，第17回の会議録署名委員の若度委員，伊藤委員署名をお願いします。 (会議録に署名)
委員長	報告第72号 「教育行政相談の内容と対応について」 は，個人情報が含まれているものであるため，非公開としてよろしいでしょうか。  (全員賛成)
委員長	全員賛成ですので，これにつきましては非公開とし，その他までの案件が終了したあとに審議いたします。
委員長	それでは，報告事項から入ります。 報告第73号 CSR学校応援ハンドブックについて説明願います。
教育企画課長	<b>【説明要旨】</b> CSR学校応援ハンドブックについて説明
委員長	説明が終わりましたが，質疑などありますか。
伊藤委員	応援をいただいている企業の取り組みは，ホームページなどで紹介することは想定しているのか。
教育企画課長	想定している。
伊藤委員	その場合，写真などに写っている児童の肖像権については配慮しているのか。
教育企画課長	このハンドブックに掲載されている写真などについても同様であるが，学校を通して肖像権については確認したうえで掲載している。
伊藤委員	職業体験などに参加した子どもが何かを壊してしまった場合，賠償についてはどのようにしているのか。
学校教育課長	宮っ子チャレンジウィークなどでは，保険に加入しており，子どもが物を壊

伊藤委員 学校教育課長	したり、誰かを傷つけてしまったりした場合に保障されることとなっている。 教育委員会の事業においては、保険に加入していると考えてよいか。 教育課程上のものであれば保険が適用される。しかし、休日の地域行事などに、教員が参加している場合に保険が適用できるのかが現在問題となっているところである。
委員長 教育企画課長	CSRはいつ頃から始まったものであるのか。 企業の社会貢献活動は以前から行われてきたものであるが、本市においてCSR企業の認証制度を導入したのは平成20年度からであり、現在111社が認証されているところである。
若度委員 山田委員	ハンドブックの配布は、広報活動の一環にもなる。 「受付・手続き」の説明の中で、教育委員会各課あてのものと、学校あてのものがあるが、なるべく教職員の負担が少なくなるよう配慮していただきたい。
教育企画課長	教職員の負担が特に大きい事業は、出前授業と宮っ子チャレンジウィークが挙げられるが、これらについては、学校教育課にて協力企業の一覧表を作成し、その中から学校が選択できる仕組みとなっており、特定の教職員に負担が集中することはないと考えている。
若度委員	宮っ子チャレンジウィークでは、応援して下さる企業を探すことに苦労している教職員もいるため、応援企業を紹介していく方が負担軽減になる場合もある。
学校教育課長	企業も含め、地域の方に学校を支援していただく際に、魅力ある学校づくり地域協議会のコーディネーターが間に入り、調整までして下さっている学校もあるが、コーディネーターとの連携の仕方については、学校ごとに差があるのが現状である。今後は、地域連携教員も活用していきながら、教職員の負担軽減を進めていきたいと考えている。
委員長	このとおり承認してよろしいか。(全員了承) それでは、報告第73号を承認いたします。
委員長	報告第74号 平成26年12月議会一般質問の概要について説明願います。
総務担当主幹	<p><b>【説明要旨】</b></p> <p>平成26年12月議会一般質問の概要について説明</p>
委員長 伊藤委員	説明が終わりましたが、質疑などありますか。 危険ドラッグについて、外部の専門家を招いた研修会を2月と5月に開催するとあるが、どのような方を招くのか。
学校健康課長	2月には文部科学省の調査官をお呼びする予定である。全国各地で行われている薬物乱用防止教室の第一人者でもある方である。対象は校長を含めた教職員や医師会、歯科医師会、薬剤師会の方々である。5月には薬剤師会の先生によるお話をいただく予定である。

伊藤委員	防犯対策強化について、個人情報保護運営審議会の意見を聴くとあるが、審議会はいつ開催されるのか。
学校管理課長	明日（12月25日）の午前中に開催される。
若度委員	宮っ子ステーションの会計システム導入について、会計事務所に外部委託していない子どもの家はいくつあるのか。
生涯学習課長	65箇所ある子どもの家のうち、45箇所程度において子どもの家連合会が推奨しているTMCに外部委託しており、6箇所程度においては独自で外部委託を行っている。残りの14箇所においてはまだ外部委託を行っていない。
若度委員	外部委託をしていない子どもの家は毎年減少させていくのか。
生涯学習課長	会計システムがまもなく完成し、来年1月から導入していくこととなっている。この会計システムの研修会を行っていく中で、外部委託をすることにより事務負担が大幅に軽減される旨の働きかけを行っていきたい。また、外部委託を行った場合、市が外部委託費用の半額を委託料に上乗せすることになる点についても周知していきたいと考えている。
若度委員	説明が行き届けば外部委託する子どもの家も増えていくと思う。丁寧に説明して行ってもらいたい。
委員長	アートなまち宇都宮について、「大谷石」や「宮染め」を活用するとあり、非常に嬉しく思っている。宇都宮土産は食べ物ばかりであるといった声もあり、改装された宇都宮駅構内のお土産コーナーを見に行ったところ、やはり工芸品などは少なく感じたところである。今後はそうした工芸品を増やして行ってもらいたい。
委員長	このとおり承認してよろしいか。（全員了承） それでは、報告第74号を承認いたします。
委員長	<b>報告第75号 「宇都宮市立小中学校における食育の成果」について</b> 説明願います。
学校健康課長	<b>【説明要旨】</b> 「宇都宮市立小中学校における食育の成果」について説明
委員長	説明が終わりましたが、質疑などありますか。
若度委員	毎年地元の中学校などで給食を食べる機会があるが、年々残食が少なくなっていると感じる。配膳の仕方を工夫していることも要因であるとは思いますが、食育の成果が現れているのではないかと感じている。また、小中学校で身に付けた「朝食を食べる」という習慣が高校生になっても続いており、小中学校での食育の取り組みが将来にも生きてくるのではないかと感じている。地道に取り組みを続けて行ってもらいたい。
山田委員	自校炊飯になり、ご飯がおいしいという声を聞いている。地産地消により、宇都宮の食材の美味しさを知ることができるのは非常に良いことである。また、基本的な生活習慣については、保護者への啓発が欠かせないものであるため、PTAなどと協力しながら推進していくと良いのではないかと。

伊藤委員 アンケートの中で、「朝食は家の人と一緒に食べている」という回答が小学6年で大きく減少している。これは家庭の置かれている状況が原因でもあると思うが、朝食を食べる家庭は子どもの生活リズムが整い、学習にも良い影響を与えるのではないか。保護者は子どもの教育や進学などに対する意識が高いものの、生活習慣については意識されていない場合があるのではないか。食習慣が学習に与える影響が大きいことを保護者に十分意識していただき、この項目の数字を上げていくべきではないか。

学校健康課長 ご指摘の項目については、事務局内でも原因を分析していたところである。朝食を家族と食べることは、学習、性格にも影響があるものであるため、普及啓発により推進していきたいと考えている。

委員長 朝食は家族のコミュニケーションの時間としても重要なものであるから、ぜひ推進していってほしい。

委員長 このとおり承認してよろしいか。(全員了承)  
それでは、報告第75号を承認いたします。

委員長 

報告第76号 中央生涯学習センター図書室のティーンズコーナー設置について
--------------------------------------

説明願います。

中央図書館長

**【説明要旨】**

中央生涯学習センター図書室のティーンズコーナー設置について説明

委員長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。

山田委員 中央生涯学習センター図書室の利用者数はどの程度なのか。

中央図書館長 宇都宮市全体における年間の図書館利用者数は87万人であるが、そのうち高校生の利用者数は1万1千人であり、全体の1.2%でしかないのが現状である。中央生涯学習センター図書室は全体で年間1万人ほどの利用があるが、うち高校生は76人しか利用していない。中央生涯学習センターは通学路にあるなど、図書館よりも身近なものであることから、可能な限り身近な場所で読書ができるようにしていきたいと考えている。

委員長 ティーンズコーナーの周知はどのようにしていくのか。

中央図書館長 既に下野新聞からの取材を受け、新聞での周知を行ったところである。今後は読書推進ガイドブックを作成し、その中でティーンズコーナーのページを設け、商業施設などにおいて配布をしていく予定である。

伊藤委員 高校生の1か月の読書量が参考として示されているが、このデータはどこから得たものであるのか。

中央図書館長 栃木県教育委員会にて県内の高校に調査を行っており、宇都宮市内の高校のデータをいただいたものである。

若度委員 県立高校のみのデータであるのか。

中央図書館長 県立高校のみである。

伊藤委員 どのような本がこの「読書量」に含まれるのか。

中央図書館長 漫画や雑誌を除いた本である。

若度委員 小中学生の読書量が多いにもかかわらず、なぜ高校生の読書量が少なくなっているのか。

伊藤委員 以前よりも高校生が勉強しなければならない量が増えたためではないか。日本史の暗記項目だけでも、以前の2倍にも3倍にも増えていると聞いている。この読書量のデータは過去何十年にも渡って存在するのか。

中央図書館長 全国学校図書館協議会という組織が存在しており、30年以上前から調査している。

伊藤委員 読書量は年々減少していつているのか。

中央図書館長 ご指摘のとおり、減少している。

伊藤委員 読書量が少ない点については、仕方がない部分もあるが、高校生が触れ合う場を設けることは非常に良いことである。市内の本屋でも本のよさをアピールするために案内を行っており、同様のことを行うのであれば、高いプレゼンテーション能力が求められるが、ぜひ頑張ってもらいたい。

委員長 このとおり承認してほしいか。(全員了承)  
それでは、報告第76号を承認いたします。

委員長 次は、その他の案件になります。  
その他(1)から(6)までの案件については、資料提供のみとなりますので、後ほどご覧ください。

委員長 その他(7) 「学校給食の体験型理解促進事業」の実施状況等について  
説明願います。

学校健康課長 **【説明要旨】**  
「学校給食の体験型理解促進事業」の実施状況等について説明

委員長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。  
若度委員 売り上げの状況を見ると、やはり揚げパンは人気があるようである。  
学校健康課長 11月はきな粉揚げパンであり、非常に人気があったため、販売業者からは、2月メニューではココア揚げパンを販売したいとの意向をいただいている。

委員長 以上で公開できる案件を終了します。  
これからの案件については、非公開の案件のため、傍聴者の方は、御退席をお願いいたします。

・・・(非公開審議の開始)・・・

報告第72号 教育行政相談の内容と対応について

⇒ 承認

・・・(非公開の審議の終了)・・・

委員長

他に、委員の皆様などからご意見などあればお願いします。

委員長

無いようですので、事務局から何かございますか。

[次回教育委員会の開催について]

○1月21日(水) 午後1時30分～ 教育懇談会  
午後3時00分～ 定例会  
午後4時30分～ 委員協議会

終了時刻 午後2時45分

署名委員

---

署名委員

---